

## 埼玉大学図書館蔵「徐霞客」関連文献目録稿 (5)

薄井俊二 埼玉大学教育学部言語文化講座国語分野

キーワード：徐霞客、徐弘祖、文献目録

### 1. はじめに

埼玉大学図書所蔵の徐霞客関連書籍の、目録と簡単な解説を施す。

各章内では、「中国語文献」「日本語文献」「その他の言語文献」の順で記す。

2004年刊行の呂錫生主編「徐霞客研究古今集成」(中国書籍出版社、1054頁、以後「呂集成」)は、そのときまでの徐霞客遊記研究の内容を網羅したものである。その中で、「徐霞客遊記刊本」「徐霞客遊記注本」「徐学研究著作」「徐学研究文集」として紹介されているものは、研究書として認められたものといえる。それらは「呂集成紹介」と注記する。

### \* 補遺

#### 4-2. 清代補遺

(清代)

NCID	BC0638480X
書名	山中逸趣
編著者	(明)木増撰；唐泰訂；章台鼎評
出版事項	—
形態	1冊、平装、リプリント版、30cm
シリーズ等	—
言語	中国語(漢文)
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	921:M
所蔵ID	220050324
解説	<p>雲南のナシ族の木氏は、十五代にわたり、麗江を拠点として土司としてこの地を支配した。地域の文人一家としても知られ、木泰・木公・木高・木東・木旺・木青・木増・木靖の詩文が伝存し、中でも木公と木増のものは詩文集のままで伝存している。オリジナルの多くは抄本で雲南省図書館の所蔵。〔『明代納西族木氏土司文学家族詩集』社会科学文献出版、2020〕。</p> <p>本書は、木増の詩文集のひとつ。リプリント版。孔夫子で入手。WorldCatの記事によれば、明崇禎刻本の抄本らしい。〔国家古籍保護中心製〕の角印あり。この機関により、作られた複製ではないか。</p> <p>内容は、賦5篇と200あまりの詩。章召(台?)鼎(不詳)と唐泰の序、徐霞客と梁之翰(不詳)の跋文がある。</p>

	徐霞客の「山中逸趣跋」は、彼の文学思想をよく表していると評される（ウオード）。しかし小篆で記されており、解読に難がある。
--	--

#### 4-11. 1986年補遺

(1986) 8

NCID	BC08576379
書名	徐霞客及其遊記之文學研究
編著者	梁秀鴻
出版事項	台北：國立政治大學，1986.5
形態	1冊、平装、本文168P、27cm
シリーズ等	國立政治大學中國文學研究所碩士論文
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	920.2:R
所蔵ID	221050081
解説	国立政治大学中国文学研究所博士論文。本論は「徐霞客之家世及生平」「徐霞客之性情暨对旅游之癖好」「徐霞客之交友」「徐霞客遊記之内容形式及成書刊行」「徐霞客遊記之写作技巧」「徐霞客遊記之文学成就」「徐霞客遊記之評価」からなる。

#### 4-16. 1991年補遺

(1991) 7

NCID	BC06378691
書名	廬山博物縦覧
編著者	謝珍編著
出版事項	北京：知識出版社，1991.7
形態	1冊、平装、本文124P；19cm
シリーズ等	廬山風景旅游叢書/吳清汀主編
言語	中国語
ISBN	7501506094
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Sy
所蔵ID	220050320
解説	江西省の廬山に関する観光ガイドブックの小冊子。「歴代名人与廬山」の項目に、「徐霞客与廬山」がある。1618年8月18日から23日の廬山訪問の行程を簡略に紹介し、「地理学的価値と文学的価値を持った徐霞客の文章は、今に至っても廬山を考察する重要資料としての価値がある」と評する。

#### 4-18. 1993補遺

(1993) 7

NCID	BC03542289
書名	Randonnées aux sites sublimes
編著者	par Xu Xiake ; traduit du chinois, présenté et annoté par Jacques Dars
出版事項	Paris : Gallimard、c1993
形態	1冊、平装、本文 391 p、23 cm
シリーズ等	Connaissance de l'Orient
言語	フランス語
ISBN	2070733416
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	220050121、220050122
解説	同じものを2冊所蔵。Jacques Dars は中国名、譚霞客。本書執筆当時は、フランス国家科学研究所所属で、中国古典文学の研究者。鮑照以下の中国古典遊記の選訳本を作成する中で、徐霞客遊記がその最高峰だと感じ、フランス語訳を思い立ったという。Dars は名山遊記を遊記の「清華」と評し、名山遊記のほとんどと、楚遊日記から南岳衡山部分、粵西遊日記から桂林部分を抽出して翻訳している。底本は上海新整理本 [(1980年代) 1] で、徐兆奎名山遊記選注 [(1985) 1] などを参考に注釈を施している。巻末には「徐霞客旅行路線図集」[1991] 1] 所収地図にフランス語を注記したものを掲載している。タイトルの日本語訳は「崇高な場所へのハイキング」。

\* 新規

4-20. 1995年

(1995) 1

NCID	BB2676093X
書名	徐霞客
編著者	張超著
出版事項	成都：四川少年儿童出版社，1995.4
形態	1冊、平装、本文 134P、19 cm
シリーズ等	中外著名科学家的故事 第二輯
言語	中国語
ISBN	7536512397
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	218050159
解説	少年向けの伝記読みもの。「大江之子」から始まり、十三篇。生涯と訪問観察したことがらを簡略に述べる。末尾に、ニードムなどに評価されたことを述べて、古来中国には地理科学に秀でた人材が多く出ており、われわれもそれに続くべきだとして文をしめくくる。

## (1995) 2

NCID	BA71268073
書名	徐霞客遊記：全本
編著者	徐弘祖著；唐雲校注
出版事項	成都：成都出版社，1995.8
形態	2冊、平装、本文 808P、21 cm
シリーズ等	中国古代經典名著
言語	中国語
ISBN	7805758581
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1、2
所蔵 ID	215850138、9
解説	徐霞客遊記全文及び附載の散文を収録。序跋の類いは収録せず。底本など書誌学的な記事はないが、おそらく上海新整理本 [(1980 年代) 1] かそれを底本に簡体字横書きにした朱恵栄校注本 [(1985) 4]。「唐雲校注」とあるが、どこが「校注」にあたるのかは不明。

## (1995) 3

NCID	BB26973486
書名	徐霞客与江蘇
編著者	呂錫生，顧忠徳主編；中共無錫市委宣伝部，無錫市徐霞客研究会編
出版事項	無錫：不明，1995.8
形態	1冊、平装、本文 174P、21 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:R
所蔵 ID	218050217
解説	1999 年刊に同名の書があるが、そちらは本書をリニューアル拡充したものの。無錫と江陰の、徐学研究者による、徐霞客と江蘇に関わる課題について著述した小文を集めたもの。「故郷江陰」に呂錫生「祖居一梧塍里」等 7 篇、「江蘇遊踪」に王長光「徐霞客与南京」等 13 篇、「江蘇交友」に田柳「族兄徐仲昭」等 10 篇、「江蘇詩文」に姚載熙「《賦得孤雲独往還》五首注釈」等 6 篇、「其它」に施光華「我国古代傑出的女性—徐霞客母親」等 4 篇と編者「後記」。全 40 編。

## (1995) 4

NCID	BB2676182X
------	------------

書名	徐霞客的故事
編著者	王兆彤著
出版事項	石家庄：河北少年儿童出版社、济南：明天出版社、鄭州：河南教育出版社 連合出版，1995.8
形態	1冊、平装、本文 90P、19 cm
シリーズ等	歴史人物小故事叢書
言語	中国語
ISBN	7533219996
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	218050160
解説	少年向けの読みもので、徐霞客に関する故事を述べたもの。「開頭の話」から始まり、「“仙遊”之日」まで二十一篇。

(1995) 5

NCID	BB15638821
書名	'94 中国雲南徐霞客研究学術討論会論文集
編著者	范祖錡, 王樹五主編
出版事項	昆明：雲南人民出版社，1995.10
形態	1冊、平装、本文 373P、21 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787222018587
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:H
所蔵 ID	213850286
解説	呂集成紹介。雲南省徐霞客研究会が、1994年11月に開催した設立大会で行われた学術討論会の発表を論文化したもの。全38篇。雲南での活動や精神活動について論じたものが朱恵栄「論徐霞客与雲南」等4篇、雲南の社会や経済に対する貢献を論じたものが馮歳平「《徐霞客遊記》与晚明交通初步研究」等4篇、地理学上の貢献を論じたものが楊載田「《滇遊日記》与雲南旅游地学資源」等5篇、雲南の旅游資源について論じたものが田里「徐霞客的《滇遊日記》与雲南的旅游資源類型及其分布」等4篇、史学や少数民族について論じたものが鄭志恵「〈徐霞客遊記〉中的雲南社会」等6篇、雲南仏教についての記載についてが張福「論徐霞客对雲南仏教文化的独特貢獻」等4篇、文学に対する貢献を論じたものが王国祥「徐霞客与雲南文学縁」等4篇、その他として李恵詮「《山中逸趣序》作者辨証」等6篇、最後に研究史として任則・宗科「“徐学”研究的發展与深入」が収録されている。

(1995) 6

NCID	BA58698566
書名	地学卷（所収「徐霞客遊記」）
編著者	唐錫仁主編
出版事項	鄭州：河南教育出版社，1995.10
形態	1冊（全5冊）、精装、；27cm
シリーズ等	中國科學技術典籍通彙 / 任繼愈主編
言語	中国語
ISBN	7534713633
配架場所	教育国語
請求記号	402.2:N:1～5
所蔵 ID	217850028～32
解説	<p>シリーズは、前近代における科学技術に関わる典籍を集めてリプリントしたものである。医学巻、数学巻などがある。</p> <p>地学巻は地理・地学に関する典籍。各典籍に提要が記されている。</p> <p>第三分冊に「徐霞客遊記」を収録。提要は唐錫仁、本文は嘉慶13年刊本影印本。見開きをB5版上下に印刷。</p>

(1995) 7

NCID	BB26975109
書名	徐霞客遊記通論
編著者	馮歳平編著
出版事項	西安：西北大学出版社，1995.10
形態	1冊、平装、本文434P；21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7560409768
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:H
所蔵 ID	218050208
解説	<p>呂集成紹介。徐霞客及びその遊記に関する個人の研究書。章題をあげると「緒論」「徐霞客的時代与事跡」「《徐霞客遊記》的体例与内容」「《徐霞客遊記》的史学價值」「《徐霞客遊記》的地学價值」「《徐霞客遊記》的文学芸術價值」「《徐霞客遊記》的旅游学價值」「《徐霞客遊記》的版本与其它名著的比較」「徐学研究的回顧与展望」。附録として「有關徐霞客的題詞」「九十年来徐学研究目錄索引」「徐学研究的回顧与展望」から「徐学研究的回顧」を見ると「第一段階—伝統研究段階」は錢謙益ら明末同時代人の評価。「第二段階—清代初中期」は乾隆時代に初めて刊本が刊行されたことに象徴されるように遊記の価値が認められ始めたが、李慈明のように低評価もあった。</p> <p>「第三段階—近代科学研究段階」は、清末から民国期で梁啓超の注目（「中国近三百年来學術史」[(1920年代) 2-2]、丁文江の刊本 [(1929年代) 3]、</p>

	竺可禎らによる初の研究論文集 [1940 年代] 1・2]、英国のニーダムの注目など。「第四段階—総合研究段階」は、1970 年代以降で、徐学の成立と展開として、徐霞客研究会設立 (1993 年)、学術論文集の刊行、海外の研究者の広がりなどをあげる。
--	---

(1995) 8

NCID	BB19277780
書名	偉大的地理学家—徐霞客
編著者	楊世鋒編著
出版事項	杭州：浙江少年兒童出版社，1995.12
形態	1 冊、平装、本文 66P、19 cm
シリーズ等	中華英傑 (4)
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Y
所蔵 ID	215850028
解説	少年向けの伝記的読みもの。「小伝」「奇異的孩子」から「熱海奇観」「偉大的地理学家」まで十七篇。最後に徐霞客は「照耀成千上万攀登科学高峰的勇士們」と評する。

(1995) 9

NCID	BA33845547
書名	徐霞客家集
編著者	薛仲良編纂
出版事項	北京：新華出版社，1995.12
形態	1 冊、精装、本文 274P、19 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	750112938X
配架場所	教育国語
請求記号	921.5:Se
所蔵 ID	209801889
解説	呂集成紹介。徐霞客の先祖及び徐霞客自身、また子の李寄らの詩文を集めたもの。「徐霞客及其先世文化伝統和处世方式述略」「《徐霞客家集》与梧棲里」の小論、第十二世徐元献の文三篇、第十三世徐経の詩文十一篇、第十四世徐洽の詩文九篇、第十五世徐衍芳の文二篇、第十七世徐霞客の文十篇、詩八編、第十八世李寄三十五編。附録として伝文輯略十二篇、家集序記二十篇、家集詩文述評五篇を収録し、無錫教育学院徐霞客研究室輯 67 年徐学研究分類引得を掲載。

(1995) 10

NCID	BN14086768
書名	中國地理學史
編著者	胡欣, 江小羣著
出版事項	台北: 文津出版社, 1995.12
形態	1冊、平装、本文 325P、21 cm
シリーズ等	中國文化史叢書 (40)
言語	中国語
ISBN	9576683467
配架場所	教育国語
請求記号	290.1:Ko
所蔵 ID	214850041
解説	章立てを紹介。「第一章 緒論」。「第二章 遠古地理知識和地理觀念及其著作」で史前から戦国時代の「管子」まで、「第三章 地理知識系統化和古代地理学形成」で「史記」から「太平寰宇記」まで、また「地理現象に対する観察と考察」「製図学」。「第四章 古代地理学的進一步發展与停滯、西方新穎地理知識開始伝入中国」で鄭和から徐霞客、また堪輿。「第五章 近代地理学的發展及地理教育和科研活動」で清末から現代に至る。「第六章 中国地理学發展的回顧与展望」で伝統地理学の可能性を考察。第四章の「第四節 地理学研究觀點和研究方法的進步」で、「一、徐霞客的旅行和地理考察」「二、《徐霞客遊記》及專題論文的科学價值」で徐霞客を取りあげる。

(1995) 11

NCID	BC05522442
書名	歷代名人与南岳
編著者	蔣垂国, 趙自龍, 譚合林編著
出版事項	海口: 海南出版社, 1995.12
形態	1冊、平装、本文 225P、19 cm
シリーズ等	南岳旅游叢書
言語	中国語
ISBN	7806172920
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Sy
所蔵 ID	220050285
解説	シリーズは南岳衡山を多様な方面から紹介するガイドブック。 本書は、南岳を訪れた過去の名人たちと南岳との関係、交わりを通して南岳の魅力を紹介する。唐代の道士李泌の「仮託神仙学子房—李泌与南岳」に始まり、中華民国の蒋介石「終身沈痛恨靡涯—蒋介石与南岳」まで三十七篇。「灘驚回雁天方—徐霞客与南岳」で徐霞客の南岳訪問を記す(4頁)。崇



	禎 10 年 (1637) 正月 22 日から 27 日まで。二月に湘江で賊に襲われたことも紹介している。
--	---

#### 4-21. 1996年

##### (1996) 1

NCID	BB15693364
書名	大旅行家--徐霞客
編著者	蔡鏞編文；方正等絵画
出版事項	海口：海南国際新聞出版中心，1996.2
形態	1 冊、平装、連環画 244 幅（1 P 2 幅）、21 cm
シリーズ等	中華百傑図伝 / 陳顕泗主編
言語	中国語
ISBN	9787806092583
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	213850287
解説	<p>シリーズは、古代から現代に至る中国の偉人伝である。「政界巨子篇」「学苑英才篇」など、十のジャンルに各十人をあてる。「政界巨子篇」は、秦始皇から毛沢東まで、「学苑英才篇」は、司馬遷から郭沫若まで。</p> <p>「科海先駆篇」は、張衡から地質学者の李四光（1889 ～ 1971）までの科学者を扱い、六番目が徐霞客。一幅の絵画に 80 字あまりの文章が記される「連環画」。伝記部分は、誕生から少年時代、そして遊歴が描かれ、死後「遊記」がまとめられるまで。またいくらかの方面からの評価が述べられ、最後に徐霞客生誕 400 周年を記念しての記念堂の落成と学術討論会の開催、国家主席である李先念の題字を報告して頁を閉じる。</p>

##### (1996) 2

NCID	BB15479273
書名	千古奇人徐霞客 / 絵画本
編著者	童渝，陳錫良編；陳錫良絵
出版事項	北京：中国華僑出版社，1996.10
形態	1 冊、平装、本文 247P、19 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7801200691
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	213850264
解説	少年向けというわけではないだろうが、見開きで左頁に簡単なテキスト記

	<p>事、右頁にそれに関わる絵画という、連環画的な読みもの。序説的な「一、旅行探検家、地理学家徐霞客」から始まり、伝記部分は、先祖のことから徐霞客の少年時代、遊行の記録、逝世から《徐霞客遊記》の成立までと、106話にわたる。107話から118話までは「貢献」として「“龍脈”大拡充」や「研究溶岩地貌世界領先」「最早描述丹霞地貌」などの徐霞客と遊記の学術的貢献を述べ、119話は「研究、紀念徐霞客」として梁啓超・丁文江など徐霞客研究の先驅を述べ、120話は毛沢東、そして当時の国家主席である李先念の徐霞客評価を記してまとめとする。</p>
--	--

(1996) 3

NCID	BB15900232
書名	徐霞客遊記
編著者	徐弘祖撰
出版事項	北京：団結出版社，1996.12
形態	1冊、精装、本文715P、21cm
シリーズ等	中華伝世経典
言語	中国語
ISBN	780130019X
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	214850001
解説	<p>シリーズは、「史記」や「唐詩六百首」など古典文学作品の原文。</p> <p>本書は、徐霞客遊記の全文と「盤江考」などの散文四篇、陳函輝「墓誌銘」、錢謙益「徐霞客伝」を収録。「前言」では、季会明本と乾隆刊本を底本として点校したと記すが、それを行ったのは上海新整理本である。点校者の名前も記しておらず、「前言」の記事は疑わしい。「墓誌銘」と「徐家客伝」についても撰者名も記していない。学術的には問題があると思われる。</p>

(1996) 4

NCID	BB15375074
書名	千古奇人徐霞客的故事
編著者	馬力主編
出版事項	昆明：雲南教育出版社，1996.12
形態	1冊、平装、本文110P、19cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7541512796
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵ID	213850263

解説	少年向けの伝記の読みもの。雲南大学歴史系教授・徐霞客研究会会長朱惠栄が青少年向けの序文を寄せる。「一顆耀眼的星辰一向少年読者介紹徐霞客」「在徐霞客紀念館」という序文があり、「少小立志」から伝記的記事が始まり、さまざまな旅游をへて「巨星隕落」まで二十一篇。最後に「霞客旅踪」で徐霞客の遊歴をまとめている。
----	---

(1996) 5

NCID	BB26745878
書名	徐霞客
編著者	張業星著
出版事項	北京：北京科学技術出版社，[1996 前言]
形態	1冊、平装、本文 124P、19 cm
シリーズ等	中外著名科学家的故事
言語	中国語
ISBN	7530419293
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	218050158
解説	<p>シリーズは、古今中外の 28 名の著名な科学家について記した伝記。中国人では葛洪や孫思邈、外国人では牛頓（ニュートン）や愛迪生（エジソン）など。</p> <p>本書は徐霞客の生涯を分章せずに、遊記の記載も利用しながら、誕生から逝世までを時間軸に沿って記述する。最後にニーダムが注目したことなどを述べ、徐霞客が人類史上に偉大な貢献をしたと評価して文を終える。</p>

4-22. 1997年

(1997) 1

NCID	BA63701025
書名	徐霞客遊記全訳
編著者	朱惠栄等訳注
出版事項	貴陽：貴州人民出版社，1997.4
形態	4冊、精装、21 cm
シリーズ等	中国歴代名著全訳叢書
言語	中国語
ISBN	7221037884
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～4
所蔵 ID	209802353～6
解説	呂集成紹介、目録のみ。初の全訳本。この出版により、徐霞客遊記へのア

	<p>クセスがさらに容易になった。</p> <p>シリーズは、1991年から95年にかけて、中華人民共和国出版重点項目とされたもので、中華民族の文明を宣揚するための活動のひとつ。「周易」「資治通鑑」「荀子」「文選」などの経史子集50点を選び、全訳注を施したもの。</p> <p>本書は、徐霞客遊記本文の他、「永昌志略」などの散文8点を加える。それぞれ「解題」「原文」「注釈」「訳文」からなり、独自に作成した地図13貼を収録。</p>
--	--

(1997) 2

NCID	BB26863138
書名	中国古代地理学
編著者	趙榮著
出版事項	北京：中国国際広播出版社，2010.1
形態	1冊、平装、本文161P、23cm
シリーズ等	中国読本
言語	中国語
ISBN	9787507831559
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty
所蔵ID	218050174
解説	<p>本書は、2020年刊行だが、全く同じ内容のものが1997年に刊行されているので、ここに置いた。</p> <p>1997年刊本のデータを補足する。</p> <p>NCID：BA37542671 出版事項：北京：商務院書館  形態：平装、本文174P、19cm シリーズ：中国文化史知識叢書  ISBN：7100021375</p> <p>シリーズは、過去の優秀な文化を理解し、未来の新文化を創造することにつながっていくことを目的とした事業。考古・史地・思想・文化・教育・科技・軍事・経済・文芸・体育の十部門について、100個の宣題を設けて著述したもの。</p> <p>本書は、「《禹貢》から《漢書・地理志》—先秦兩漢時期」「制図六体と《水経注》—疑心南北朝時期」「一行の子午線測量と沈括の地理思想—唐宋時期」「鄭和西下と徐霞客全国地理考察—元明時期」「地理著作の校勘から地理教科書の編写—清代」の五章構成。第四章第三節「王士性の地学思想」に続いて第四節に「徐霞客の地理考察と貢献」がある（P107～115）。徐霞客の地理貢献として、もっぱら岩溶地貌の観察と研究をあげる。具体的には、岩溶地貌の類型と名称を定めたこと、西南岩溶地貌育成の地域特性を認識したこと、地下岩溶地貌の観察考察、岩溶地貌成因の分析、とする。</p>

(1997) 3

NCID	BB15779007
書名	徐霞客
編著者	霧升、崇仁編写
出版事項	北京：人民文学出版社，1997.5
形態	1冊、平装、本文87P、19cm
シリーズ等	中国文史人物故事書箱 第10輯
言語	中国語
ISBN	7020024653
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:M
所蔵ID	213850289
解説	<p>シリーズは、過去の文明上のすぐれた功績を明らかにし、新しい精神文明を築いていくことを目的とし、10冊1セットで10輯あまりを出版したものの。</p> <p>本書は、徐霞客の生涯とその旅游を簡略に概観したもの。「辞親遠游」から「長江探源」まで二十四章からなる。最後に「思考題」として、10題の質問が設けられている。「徐霞客の著述にはどんなものがあるか」「徐霞客が訪ねた名山大川を五例あげよ」などの知識問題から、「この本はあなたにどんな啓示を与えたか」などの主観的なことがらを問うものまで。</p>

(1997) 4

NCID	BB19219208
書名	徐霞客遊記
編著者	徐弘祖撰、方員校点
出版事項	深圳：海天出版社，1997.6
形態	1冊、平装、本文644P、20cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7806152709
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	215850023
解説	<p>呂集成紹介、目録のみ。遊記の本文だが、底本は丁文江本。簡体字で横書き。方員は不詳。自身の序跋なども一切無く、学術書としては作法にのっとっていない。なぜいま丁文公本なのか。</p>

(1997) 5

NCID	213850290
書名	熱愛祖国的徐霞客
編著者	蔡伯仁著
出版事項	江陰：江陰市工農印刷廠(印刷)，1997

形態	1冊、平装、本文 62P、19 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Sa
所蔵 ID	213850288
解説	「'97 中国江陰徐霞客文化旅游節宣伝資料」の題。徐霞客生誕 410 周年を記念して、彼の「熱愛祖国」「献身科学」「尊重実践」の精神を宣揚するために作成された小冊子。江沢民の「愛国主義教育を強めよう」とのメッセージを冒頭にかかげ、徐霞客が祖国を熱愛していたとして、その生涯と旅游のさまを二十一章に分けて叙述する。最後に「論徐霞客的愛国主義思想」として、彼が、明末の政治の腐敗を批判していたこと、苦しむ人民に同情していたこと、歴史文化民族精神を尊重していたこと、祖国の山河を愛好していたことなどをあげて、徐霞客が愛国主義思想の持ち主であったと評する。学術的な論文ではない。

(1997) 6

NCID	BB26622867
書名	徐霞客研究文集
編著者	江陰市徐霞客研究会編（田柳、江桂苞主編）
出版事項	南京：江蘇古籍出版社，1997.9
形態	1冊、平装、本文 238P、21 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787805199320
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ko
所蔵 ID	218050134
解説	呂集成紹介。江陰徐霞客研究会において 10 年間の間に発表された論文の中から 42 編を選んで編集したもの。田柳が「徐霞客与家郷的山山水水」等 5 篇、蔡伯仁が「熱愛祖國的徐霞客」所収の「論徐霞客的愛国主義思想」等 7 篇など、同一人が複数の文章を記している。思想的内容から交友関係、テキストなど多岐にわたる。

(1997) 7

NCID	BB08720194
書名	徐霞客散文校注
編著者	盧永康，禹志雲校注
出版事項	昆明：雲南人民出版社，1997

形態	1冊、平装、本文 120P、20 cm
シリーズ等	雲南師範大学地方文化研究所牛虎叢書
言語	中国語
ISBN	7222022120
配架場所	教育国語
請求記号	924.5:Z
所蔵 ID	213850265
解説	呂集成紹介、目録のみ。「雲南師範大学出版基金資助項目」の表記あり。徐霞客が撰述した散文の中から 15 篇を選び、校注を加えたもの。「遊太華山記」などの短文の遊記、「滇中花木記」などの雲南関連の散文、「盤江考」「溯江紀源」といった地理小論。書簡からは「致陳繼儒書」1 篇のみを選択している。

(1997) 8

NCID	BB1571050X
書名	鄭和下西洋 徐霞客踏遍青山
編著者	李虹編文
出版事項	長沙：湖南少年兒童出版社，1997.12
形態	1冊、平装、本文 58P、26 cm
シリーズ等	中国探險故事 2
言語	中国語
ISBN	9787535813510
配架場所	教育国語
請求記号	726.1:R
所蔵 ID	213850290
解説	シリーズは不明だが、探險に関する故事を漫画で記したものだろう。本書は鄭和と徐霞客のふたり。いわゆる「漫画」。1 頁を任意のコマ割りに分かち、徐霞客の一生と山川遍歴の様を描く。

(1997) 9

NCID	BB15495021
書名	紀念徐霞客 410 周年誕辰文集
編著者	江蘇省徐霞客研究会，江陰市人民政府編輯出版（朱鈞侃、倪紹祥主編）
出版事項	南京：江蘇省徐霞客研究会、江陰：江陰市人民政府，1997.12
形態	1冊、平装、本文 236P、27 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ko

所蔵 ID	213850266
解説	呂集成紹介。1997年5月30日に江陰で举行された「徐霞客誕辰410周年記念会」における発表原稿を収録したもの。徐霞客関係36篇と、丁文江誕辰110周年記念の論文11篇、全編約30万字。徐霞客の文章全般については陳橋駅「徐学と艷学」等、思想精神については鄭祖安「徐霞客と仏・神」等。

(1997) 10

NCID	BN16032657
書名	中国科学技術史
編著者	杜石然他編著；川原秀城他訳
出版事項	東京：東京大学出版会，1997.2-1997.3
形態	2冊、精装、657P、22cm
シリーズ等	—
言語	日本語
ISBN	上：4130210599、下：4130210602
配架場所	図書館、教養（教育機構棟）
請求記号	402.2:To:1～2
所蔵 ID	970631000・970631100：図書館、020006722・020005324：教養
解説	<p>原題「中国科学技術史稿」（北京、科学出版社、1982）。中国の科学技術の通史。「第1章 原始的技術と科学知識の萌芽—上古期（170万年前-4,000年前）」「第2章 技術と科学知識の蓄積—夏・商・西周期（前2,000-前770年）」「第3章 古代科学技術体系の定礎—春秋戦国期（前700-前221年）」「第4章 古代科学技術体系の形成—秦漢期（前221-後220年）」「第5章 科学技術体系の充実と向上—三国・両晋南北朝期（220-581年）」「第6章 古代科学技術体系の持続発展—隋唐五代期（581-960年）」「第7章 古代科学技術の最高峰—宋遼金元期（960-1368年）」「第8章 伝統科学技術体系の発展—明清期、上（1368-1600年ごろ）」「第9章 西洋科学技術体系の受容—明清期、下（1600ごろ-1840年）」「第10章 近代科学技術体系—清末民初期（1840-1919年）」。</p> <p>第8章「11.明末の著名な科学者とその著作」に李時珍『本草綱目』、徐光啓『農政全書』、宋応星『天工開物』と並んで、徐霞客『徐霞客遊記』が取りあげられている。生涯と旅游を紹介した上で、カルスト地形の考察と江源の考察を、徐霞客の貢献としてあげている。</p>

(1997) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1
編著者	中国徐霞客研究会，江陰市人民政府
出版事項	北京：学苑出版社，1997.6
形態	1冊、平装、本文207P、



シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701735
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209801892
解説	<p>呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の創刊号。黄実主編。編者の「巻首語」によれば、徐霞客の研究は、20 世紀の 20 年代に丁文江が現代地学の観点から遊記の研究と遊記の刊行を行ったのが始まりで、30 年代に竺可楨らによる研究会と研究録文集の刊行が行われた。その後、80 年代に入り、上海で褚紹唐と呉王寿による精緻な刊本（上海新整理本）と雲南で朱恵栄による校注本という、遊記の本文研究上での重要文献の刊行があり、それ以後の徐霞客遊記研究の道を開いたとする。そして結成された中国徐霞客研究会による数年間に及ぶ準備期間を経て、「徐霞客研究」創刊号の刊行に至ったという。内容は〔特稿〕として侯仁之「徐霞客—石灰岩地貌考察的先駆」以下 3 篇、〔専論〕として朱恵栄「徐霞客閩粵遊最南走至哪里？—崇禎元年徐霞客游踪考」以下 9 篇、〔史料〕として施光華「青年魯迅重訂《徐霞客遊記》」以下 5 篇、〔考証〕として邵森「《徐霞客遊記》書題演變考」以下 2 篇、〔書評〕として張度「《徐霞客与山水文化》」以下 3 篇、〔交流〕として江蘇省徐霞客研究会「関于《徐学概論》研究的申請報告」以下 3 篇、〔人物〕として黄実「最后的祝願—陸定一同志接見追記」以下 2 篇、〔詩文〕として沈鵬「徐霞客紀念堂有作」以下 4 篇、合計 31 篇。</p>

#### 4-23. 1998年

(1998) 1

NCID	BB1571247X
書名	徐霞客伝奇
編著者	石奂改編
出版事項	北京：中国電影出版社，1998.1
形態	1 冊、平装、本文 125P、10 × 13cm（連環画）
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787106012632
配架場所	教育国語
請求記号	778.2:Se
所蔵 ID	213850291
解説	<p>映画をもとにした連環画。映画は珠江電影制片公司撮制出品。125 シーン。徐霞客・静聞・顧僕を中心とし、実際の遊記よりもかなり改編された内容となっている。静聞とともに西南游に出た徐霞客らは賊に襲われ、静聞は負傷</p>

	する。やがて静聞は亡くなり、遺骨を抱いて徐霞客は貴州に入る。そこで苗族の王に捕られるが、許され、雲南の木増を訪ねて静聞を埋葬する。顧僕は苗族の娘と恋におち、その地に留まる。ひとり徐霞客は江源を訪ねるのであった。
--	---

(1998) 2

NCID	BB15715489
書名	少年徐霞客
編著者	陳復観著
出版事項	北京：中国戯劇出版社， 1998.3
形態	1冊、平装、本文 427P、21 cm
シリーズ等	陳復観電視劇劇作選（上）
言語	中国語
ISBN	9787104009016
配架場所	教育国語
請求記号	922.7:Ti
所蔵 ID	213850292
解説	少年向けのテレビ劇の台本。「少年徐霞客」の他、「小警察伝奇」「劉天華」「希望」「双重国籍的女人」の五作を収録。「少年徐霞客」は、全三集、109シーンからなる。少年時代の徐霞客の交友や生活を描く。

(1998) 3

NCID	BA49413949
書名	中国古代科学技術史綱 地学卷
編著者	汪前進主編
出版事項	沈陽：遼寧教育出版社， 1998.8
形態	1冊、平装、本文 620P、21 cm
シリーズ等	中国古代科学技術史綱
言語	中国語
ISBN	7538248536
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:O
所蔵 ID	214850034
解説	シリーズは、中国古代の科学と技術の発展の様相を明らかにすることで、これからの科学技術活動、四つの現代化を推進することに資するものとなることを目的とする。数学、物理と化学、天文学、地学、生物学、農学、医学、技術の8分野を取りあげ、主要著作、重要人物、理論学説、経験知識、工芸器具、機構制度及び中内外の交流の諸相に分けて論述される。 本書は「地学」で、「禹貢」から「漢唐地理書鈔」までの28種の「主要著作」、班固から楊守敬（1839～1915）まで30名の「重要人物」、「道教地学

思想」「山脈学説」など7種の「理論学説」、「行政地理学」「地名学」など19種の「分支学科発展」、「馬王堆西漢地図」「都江堰石人水尺」など37種の「文物」、「旅游」「河源考察」など3種の「地理旅游与考察」、「水政」など6種の「制度・機構・教育与儀器」、「中日地理学交流」など5種の「中外交流」からなる。

徐霞客については、「主要著作」に「徐霞客遊記」があげられ、内容と版本などを簡単に記述。他に「地名学」で「遊記」に膨大な地名が挙げられていることを紹介、「旅游」で「遊記」を、「江源考察」で徐霞客の「江源考」を取りあげている。王士性は、「重要人物」で取りあげられている。また「道教地学思想」の「道教山志」において、山中の自然物や道観などを分布的に記述して方位・距離・高低など相互の関係を描き出す例として、唐道士徐靈府の「天台山記」をあげている。

(1998) 4

NCID	BB00779557
書名	徐霞客遊記
編著者	徐弘祖著；惲波，劉剛校点
出版事項	長沙：岳麓書社，1998.9
形態	1冊、精装、本文864P、19cm
シリーズ等	古典名著普及文庫
言語	中国語
ISBN	7805208514
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	209801887
解説	呂集成紹介、目録のみ。シリーズは中国古典について、校注を施したもの。本書は、遊記本文全文に「盤江考」と「江源考」を附載。編者附識によれば、「四庫全書本」を底本とし、諸書を参照して補足した、というのが、ほとんど「朱恵榮本」と同じもののようである。浙遊日記以降を「西南游日記」と総称するのは「四庫全書本」にならう。

(1998) 5

NCID	BB26627248
書名	'98 中国貴州盤県特区徐霞客学术討論会論文集
編著者	盤県特区徐霞客研究会編（畢昌釗主編）
出版事項	盤県：盤県特区徐霞客研究会，1998.9
形態	1冊、平装、本文154P、20cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—

配架場所	教育国語
請求記号	292.2:B
所蔵 ID	218050135
解説	<p>標題紙に「内部資料 注意保存」とあり。呂集成紹介。1994 年創立の盤県特区徐霞客研究会が、1998 年に举行した徐霞客學術討論会での発表をまとめた論文集。全 23 篇、約 9 万字。徐霞客と盤県地区との関わりを論じたものとして、董均栄「丹霞山・鷄足山与徐霞客」等。徐霞客の生平を論じたものとして、宋文英「徐霞客病院初探」等。自然環境などに関わるものとして朱流清「従徐霞客評価貴州生態環境談起」等。朱流清が 9 篇を占める。</p>

(1998) 6

NCID	BB26635712
書名	踏遍青山的徐霞客
編著者	伊元文他編文；翁嗣博他絵画
出版事項	杭州：浙江少年兒童出版社，1998.11
形態	1 冊、平装、本文 117P、17 × 19cm
シリーズ等	愛国主義教育故事画庫 科学之光系列
言語	中国語
ISBN	7534218357
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	218050141
解説	<p>カラー漫画。(1997) 8 とタイトルが酷似するが別のもの。シリーズは、編后語によれば、新世紀を迎えるにあたり、新世紀の主人公である子ども達に、愛国主義教育を施す目的で企画されたもの。「紅孩子」[英雄儿女]「科学之光」などからなる。「科学之光」は、4 冊で 24 の、人を感動させる人物と故事を取りあげる。本書は、科学関連の人物として、唐僧一行（俗名張遂）、孫思邈、沈括、李時珍、徐光啓、そして徐霞客を取りあげる。徐霞客については、子どもの頃から奇書を好み、自然の探索に志した。さまざまな困苦を乗り越え、中国各地を探查して、記録に残した。特に岩溶地貌の観察において科学に貢献したとする。</p>

(1998) 7

NCID	BA42868135
書名	徐霞客游記
編著者	衛建強 他 校注
出版事項	石家庄：河北人民出版社，1998.11
形態	1 冊、精装、本文 1293P、21 cm
シリーズ等	—
言語	中国語

ISBN	7202023873
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	216003142
解説	呂集成紹介、目録のみ。遊記全文にいくらかの散文を加え、本文に簡単な注をつけたもの。語注はオリジナルかもしれないが、本文の校訂は、朱恵栄本とどこが違うのか不明。前言に「上海新整理本」については触れるが、朱恵栄校注本には全く言及せず。

(1998) 8

NCID	BB01531830
書名	徐霞客在浙江
編著者	石在、徐建春、陳良富
出版事項	杭州：浙江教育出版社，1998.11
形態	1冊、平装、本文312P、21cm
シリーズ等	続集あり（すべてで6種）
言語	中国語
ISBN	9787533830946
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	213850267
解説	呂集成紹介。論文集と遊記の校注。1995年に浙江徐霞客研究会が創立となり、その後、杭州、雁宕、金華蘭溪で三回の討論会が開催された。そこでの発表70件の中から30篇の論文を収録している。陳橋駅「關於“徐学”的興義与当前研究」からはじまり、石在「《徐霞客遊記》文学魅力」、徐建春「徐霞客遊浙日記探析」、陳良富「徐霞客与浙江旅游地学資源」等。遊記の校注は、徐建春により、ふたつの「遊天台山日記」「遊雁宕山日記」と「浙遊日記」。

(1998) 9

NCID	BB26628444
書名	徐霞客和他的故郷
編著者	無錫徐霞客研究会，無錫教育学院徐霞客研究室主編
出版事項	出版地不明：出版者不明，1998年？
形態	平装
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:M

所蔵 ID	218050132、220050009
解説	呂集成紹介、目録のみ。本書自身には出版年を記さないが、呂集成は1988年の刊行と記す。「内部発行 印数 5000 工本費：1.50 元」の記載あり。出版地不明だが、おそらく無錫市。出版者もおそらく無錫徐霞客研究会自費出版。徐霞客とその故郷の江陰馬鎮を紹介した小冊子。劉正泉「徐霞客的故居」、葉洪祥「徐霞客故郷馬鎮新貌」など7節からなる。徐霞客逝世350周年（1991年）の際、無錫市徐霞客研究会が挙行了した「紀念徐霞客書画展」に展示された8幅の書画もカラーで収録されている。同じものを2部入手した。

(1998) 10

NCID	AN00207196
書名	彦根論叢 320号
編著者	滋賀大學經濟學會
出版事項	彦根：滋賀大學經濟學會、1998.3
形態	1冊、平装、21cm
シリーズ等	—
言語	日本語
ISSN	03875989
配架場所	図書館（雑誌-紀要-和）
請求記号	SIGA
所蔵 ID	—
解説	戸崎哲彦訳「陳雁谷著『"柳風""徐行"光照日月—柳宗元と徐霞客の輝かしき功績—』（99～121頁）」を掲載。原論文は、もと零陵師範高等専科学校副校長の陳雁谷が、1996年の中国徐霞客研究討論会で発表し、「零陵師專学報」（1997-1）に掲載されたもの。柳宗元の風格・態度・精神と徐霞客の行動・実地調査を比較検討したもの。柳宗元については「生民に心あり」「革新に身を投ず」「腐敗に反対し、清廉を尚び、偽物を打倒す」「永遠なる精神」の4節。徐霞客については「書齋を出る」「科学的業績」「万死も辞せず」の3節。柳・徐の比較では「時代の要請」「賢母の賢助」「自己の安危を省みず」「同声一哭」の4点から比較する。あまり専門的な論文ではない。

(1998) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 2
編著者	中国徐霞客研究会、江陰市人民政府
出版事項	北京：学苑出版社、1998.2
形態	1冊、平装、本文233P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701778

配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802433
解説	呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の2号め。黄実主編。内容は〔特稿〕として陳述彭「《徐霞客遊記》的科学性和時代性—怒江・騰衝地区的实地検証」等3篇、〔專論〕として于希賢「徐霞客論江陰的地理形勢—源于故郷・歸于故郷的畢生追求」等11篇、〔史料〕として夏衍「給《新觀察》的信」等4篇、〔考証〕として呂錫生「徐霞客盤山遊考」等3篇、〔交流〕として湯家厚「迎接新發展 促進两个文明建設」等9篇、〔人物〕として鄭祖安「“譚霞客”和他的法文本《徐霞客遊記》」等3篇、〔詩文〕として周寧霞「一扇心靈之窗—讀徐霞客《賦得孤雲独往還》」等5篇、合計38篇。

(1998) 雜誌 ii

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 3
編著者	中国徐霞客研究会, 江陰市人民政府
出版事項	北京: 学苑出版社, 1998.8
形態	1冊、平装、本文213P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701735
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802437
解説	呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の3号目。黄実主編。内容は〔特稿〕として陳橋駅「評介英文本《徐霞客遊記》」等4篇、〔專論〕として徐華根「徐霞客与遊記文学」等11篇、〔史料〕として胡適「丁在君与徐霞客」1篇、〔考証〕として王振東「徐霞客兩游黄山古今考」等4篇、〔書林〕として朱惠榮「《徐霞客散文校注》序」等3篇、〔人物〕として施光華「紀念丁文江先生」等2篇、〔交流〕として田柳「江陰“徐学”研究十年回顧」等4篇、〔詩文〕として石在「有關於《游天台山日記》入選《大学語文新編教程》」等2篇、合計31篇。

4-24. 1999年

(1999) 1

NCID	BA49173313
書名	千古奇人生命的最后旅程: 徐霞客与麗江
編著者	夫巴著
出版事項	昆明: 雲南民族出版社, 1999.4

形態	1冊、平装、本文 99P, 19cm
シリーズ等	納西族文化叢書
言語	中国語
ISBN	7536717709
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:H
所蔵 ID	209801888
解説	著者は、納西族。雲南麗江に滞在した徐霞客の日記から、麗江滞在部分を抜き出して考察したもの。読みものふう。「千古奇人生命的最後旅程」は、麗江での徐霞客の軌跡で、「徐霞客筆下の麗江風物」は、遊記中に見られる麗江の諸事。「尋找徐霞客の足跡」は、1998年に著者自ら徐霞客の足跡をたどった記録。

(1999) 2

NCID	BB15498267
書名	徐霞客与江蘇
編著者	呂錫生主編
出版事項	北京：中華書局出版，1999.5
形態	1冊、平装、本文 248p, 21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787101022063
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:R
所蔵 ID	213850269
解説	呂集成で単体で紹介。全書 18 万字。(1995) 3 の同名のものの増補版。48 編。徐霞客が江蘇で作成した詩文の注釈なども含む。

(1999) 3

NCID	BB21943397
書名	'98 台州天台山徐霞客旅游文化研究会文集
編著者	徐達会主編，浙江省台州市旅游局編
出版事項	北京：中国文聯出版社，1999.9
形態	1冊、平装、本文 202p, 21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7505934406
配架場所	教育国語
請求記号	298.2:Z
所蔵 ID	216850084



解説	1998年5月に浙江省台州天台山で举行された「'98台州天台山徐霞客旅游文化研讨会」での研究発表を論文化したもの。論文は25編。陳良富「天台山自然景觀形成之管見—兼談徐霞客遊天台山」等は游记と天台山との関わりを論じ、周舸岷「徐霞客同袁枚三游天台山之比較」等は他の文学者の游记との比較研究、曾俊偉・艾若「天台訪踪贊先賢—從黃道周贈徐霞客一首詩看二人的品德与情誼」は贈答詩を通して友人との交わりを論じたもの。
----	--

(1999) 4

NCID	BA66575754
書名	徐学概論：徐霞客及其《游记》研究
編著者	朱鈞侃，倪紹祥主編
出版事項	南京：江蘇教育出版社，1999.11
形態	1冊、平装、本文696p、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787534336935
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Sy
所蔵ID	213850268
解説	呂集成単独で紹介。全書54.5万字。江陰・無錫・南京を中心とする徐霞客研究者18名による論集。当時の学術研究上成果を集めた。任美鏢・褚紹唐・陳橋馭が序文を寄せ、総論の上編は徐霞客研究、下篇は「徐霞客游记」研究。上編は、徐霞客生活的時代、徐霞客的家世及其生平、徐霞客的歴史評価、徐霞客成才之路、徐霞客精神、徐霞客的思想、の六章。基本的に高く評価。下篇は、最初が「徐霞客游记」的版本与体例で、以下は「徐霞客游记」をさまざまな学問の中で評価する。すなわち、地理学・地質学・地貌学・气象気候学・生物地理学和生態環境保護・人文地理学・旅遊学・社会学・歴史学・文学。最後が、徐学研究展望。附録として、徐霞客の先祖からの情報を集めた江陰梧棲徐氏通族綜表、新訂徐霞客年譜、徐学研究成果信息。

(1999) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 4
編著者	中国徐霞客研究会，江陰市人民政府
出版事項	北京：学苑出版社，1998.8
形態	1冊、平装、本文216P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701832
配架場所	教育国語

請求記号	—
所蔵 ID	209802434
解説	呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の4号目。黄実主編。内容は〔特稿〕として李約琴（J・ニーダム：英）「在科学技術上中国文化的的位置」等3篇、〔専論〕として馮乃康「古代游記の山水意識与《徐霞游記》」等11篇、〔史料〕として方宣「《竺可禎日記》節録」等3篇、〔人物〕として黄実「祝賀冰心先生99華誕」等5篇、〔交流〕として湯家厚「追踪霞客 加深徐学研究」等2篇、〔詩文〕として季羨林「登黄山記」等3篇、合計25篇。

(1999) 雑誌 ii

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 5
編著者	中国徐霞客研究会, 江陰市人民政府
出版事項	北京：学苑出版社, 1998.8
形態	1冊、平装、本文213P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701883
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802437
解説	呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の5号目。黄実主編。内容は〔特稿〕として史式「五千年，還是一万年—中華文明史新探」等2篇、〔専論〕として文明元「朱惠栄教授談“徐学”—韓国高麗大学斐永信女士求学記」等6篇、〔考証〕として李祁（米）「徐霞客生平（訳文）」等2篇、〔書林〕として顧浩「《徐霞客与江蘇》序一」等5篇、〔人物〕として黄実「北京各界送別世紀老人冰心」等8篇、〔交流〕として方評軍「澄江盛開文化花—江陰市文化工作的調查与思考」等2篇、〔詩文〕として鄭祖安「探雁湖記」等7篇、合計32篇。

(1999) 参考 (コピー)

NCID	AN00107963
書名	人民中国
編著者	「人民中国」編集部
出版事項	北京：外文出版社→東京：國際書店（発行）
形態	雑誌
シリーズ等	—
言語	日本語
ISSN	04490312
配架場所	—

請求記号	—
所蔵 ID	—
解説	埼玉県立図書館所蔵をコピーで入手。「通号 551 号 (1999.5)」に、何平「中国碑林紀行(29)徐霞客ゆかりの晴山堂石刻」を掲載。シリーズは中国各地の碑林を紹介するもので、本稿は江陰馬鎮の徐霞客故居の晴山堂石刻を取りあげている。

#### 4-25. 2000年

(2000) 1

NCID	BA42134801
書名	中国科学技術史 地学卷
編著者	唐錫仁, 楊文衡主編
出版事項	北京: 科学出版社, 2000.1-
形態	精装、1冊、本文 529P、27 cm
シリーズ等	中国科学技術史
言語	中国語
ISBN	7030074769
配架場所	教育国語
請求記号	402.2:Ty
所蔵 ID	214850038
解説	<p>シリーズは、1980年代末、中国科学院自然科学史研究所が主導となって、立てた《中国科学技術史》編纂計画に沿って作られた、中国科学技術史を網羅する大型著作。盧嘉錫主編。全 30 巻で、各巻 60～100 万字。三類からなり、総合類 (5) が、通史巻、科学思想巻、中外交流巻、人物巻、教育・機構与管理巻。専史類 (19) が、数学巻、物理学巻、化学巻、天文学巻、地学巻、生物学巻、農学巻、医学巻、水利巻、機械巻、建築巻、橋梁巻、礦冶巻、紡績巻、陶瓷巻、造紙与印刷巻、交通巻、軍事技術巻、度量衡巻。工具類 (6) が、詞典巻、典籍概要巻 (一) (二)、図録巻、年表巻、論著索引巻。</p> <p>地学巻は、地理・地質・気象・海洋等を含む地学全般を扱い、石器時代から清末までを九段階に分けて、年代ごとに記述する。</p> <p>徐霞客は「第八章 明代」「第三節 王士性・徐霞客对地学的贡献」の「二 徐霞客与《徐霞客游記》」が中心で、約 6 頁。執筆は唐錫仁。内容は、岩溶地貌・河流水文・植物地理・火山与地熱・人文地理の 5 項目について概説。特段新しい新説を提案するというよりも、従来の評価を踏襲して概観したもの。</p>

(2000) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 6

編著者	中国徐霞客研究会, 江陰市人民政府
出版事項	北京: 学苑出版社, 1998.8
形態	1冊、平装、本文 213P、21 cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507701735
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802437
解説	呂集成紹介。徐霞客専門学術雑誌の6号目。黄実主編。内容は〔特稿〕として張岱年「論中国文化的的基本精神」等4篇、〔専論〕として鄭祖安「徐霞客の樂觀性格和健康体質」等10篇、〔史料〕として梁啓超「探險的実測的大地理学者—徐霞客」等5篇、〔考証〕として黄明泉「潘耒与《徐霞客游記》」等3篇、〔書林〕として朱惠榮「《盤県徐学研究論文集》序」等5篇、〔人物〕として黄実「深切懷念謝筱迺同志」1篇、〔交流〕として徐建春「'99 衢州—江山徐霞客旅游文化研討解綜述」等2篇、〔詩文〕として劉白羽「武夷風采」等3篇、合計33篇。

(2000) 参考 (リポジトリ)

NCID	AA11131902
書名	金沢大学文学部論集 史学・考古学・地理学篇 (20), 2000-03
編著者	—
出版事項	金沢大学文学部
形態	雑誌
シリーズ等	—
言語	日本語
ISSN	13424270
配架場所	—
請求記号	—
所蔵 ID	—
解説	機関リポジトリ「金沢大学学術情報リポジトリ KURA」掲載 (公開 2000-03-01)。駒井 正一「丁文江と竺可楨: 中国近代地理科学の成立過程」を収録。当該論文は、丁文江 (1887-1936) と竺可楨 (1890-1974) の事績と研究成果を追いながら、両者の交流や影響関係を確認しながら、中国金田一理科学の成立過程を描いたもの。「IV 丁文江と竺可楨の学問的交流」のひとつとして「2) 徐霞客をめぐる丁文江と竺可楨」があり、丁文江は、その“不遇の時代”に「自らの半生を徐霞客と重ねながら振り返り」「徐霞客という一人の科学者の研究に打ち込んだ」とする。一方竺可楨は、「徐霞客之時代」を執筆するが、そこには「あらためて徐霞客を見直す」ことに加え、「西南において徐の旅した道のりとその姿を、貴州遵義に移動せざるをえな

かった浙江大学の運命に重ね合わせ」という、個人的な思いがあったとする。そして、徐霞客を「“知”の精神を求めた希有な探検家であった」と評しているが、それは丁文江の説を受け継ぐものであったという。

以上

(2021年9月30日提出)  
(2021年10月22日受理)